

日本初！※ アート×環境×経済の観点で取り組む“犬のフン対策”
- POO POO POUCH プロジェクト始動 -



(新しい観点でマナー啓発に取り組みます)

京都府亀岡市(市長:桂川孝裕)は、「犬と暮らしやすいまち亀岡」事業の一つとして「^{プー プー ポーチ}POO POO POUCH プロジェクト」をスタートし、9月22日に市民参加型ワークショップを実施します。これは、犬のフン対策に新たなアプローチで挑む新企画で、オシャレで持ち歩きたくなるマナーポーチ(フン袋を入れるバッグ)を市民とともに企画・制作し、マナー啓発のアイコン化するとともに、亀岡発のPRODUCTとして将来的な商品化を見据えたプロジェクトです。

※亀岡市調べ(令和8年8月時点)

 特徴:オシャレで環境にやさしい、亀岡でしかできないフン対策



(ポーチのイメージ)

【これまでの課題】

亀岡市では、令和5年度より犬を飼っている人も飼っていない人も暮らしやすいまちを目指し、「犬と暮らしやすいまち亀岡事業」を進めてきました。一方、犬のフン放置は依然として課題となっており、啓発看板の貸出やイエローチョーク作戦、啓発アニメーションの作成等に取り組んできたところです。

【新たな対策】

そこで、これまでにない手法としてアート・環境・経済の観点を取り入れ、さらに市民参加型のフン対策として考えたのが本プロジェクトです。

【本件に関するホームページ】 <https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/wanwan/91044.html>

【お問い合わせ先】 京都府亀岡市 環境先進都市推進部環境政策課環境政策係 担当：乾（イヌイ）

TEL 0771-25-5023 E-mail : kankyo-soumu@city.kameoka.lg.jp

POO POO POUCH プロジェクトの概要

市民ワークショップを通じ、オシャレで持ち歩きたくなるようなマナーポーチを企画・制作し、マナー啓発のアイコンとして地域に広げていきます。ポーチの素材には役目を終えたパラグライダーの生地を使用し、環境先進都市を目指す亀岡らしいアップサイクル品に仕上げます。また、「かめおか霧の芸術祭」ゆかりのアーティストに参画いただくことで高いデザイン性を担保します。

ワークショップの成果品であるマナーポーチのプロトタイプは、10月24日開催の「亀岡わんわんフェスタ」でお披露目し、PRを図るとともに来場者から意見をいただきつつ、将来的な商品化を見据え、亀岡市のふるさと納税返礼品等で経済面でもまちの活性化につなげることを目標としています。

STEP1

事業名	市民ワークショップ
日時	令和8年9月22日 10時15分～15時
会場	Circular Kameoka Lab
料金	参加無料
その他	亀岡市内在住の犬の飼い主を対象としたマナーポーチづくりのワークショップです。自由にアイデアを出し合いながら、愛犬のための世界に一つの作品を作ります。 当日の様子は写真におさめ、POO POO POUCH プロジェクトのストーリーをまとめたルックブックとして発行、作品にこめられた想いを市域を超えて伝えます。

STEP2

事業名	亀岡わんわんフェスタ2026
日時	令和8年10月24日 10時～16時
会場	京都・亀岡保津川公園
料金	入場無料
その他	ワークショップの成果品であるマナーポーチをお披露目し、亀岡市の新たなアイコンとして周知を図るとともに、参加者から意見を募ります。また、関連企画としてマナークイズに正解すると参加できるパラコードストラップづくりのワークショップを開催し、来場者のマナー啓発にもつなげます。

実施の背景:犬と暮らしやすいまち亀岡事業



亀岡市と犬には古来から深いつながりがあり、現在でも多くの市民が犬を飼い、愛犬との暮らしを楽しんでいます。そんな亀岡市独自の背景を活かし、環境整備やマナー啓発、PR 事業等を展開することで、犬を飼っている人はもちろん飼っていない人にもやさしいまちづくりを進めるものです。

(本市出身の絵師・円山応挙の作品をイメージした「ドッグフレンドリープレイス」のステッカー)

【本件に関するホームページ】 <https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/wanwan/91044.html>

【お問い合わせ先】 京都府亀岡市 環境先進都市推進部環境政策課環境政策係 担当：乾（イヌイ）

TEL 0771-25-5023 E-mail : kankyo-soumu@city.kameoka.lg.jp